



新たな学校の文化を育む
— 夢笑美 —

富山市立新庄北小学校



<校区の概要>

校区は富山駅より東におよそ5kmに位置し、東側は常願寺川に接し、南北約3.5km、東西約2kmに広がっている。校区の中央に国道41号線が、北側には国道8号線が走っており、その沿線には販売店や会社などが建ち並んでいる。また、工業施設や住宅団地もあり、校区内でも各町内によって様々な生活環境の姿を見せている。

校区は5周年を迎え、誕生、飛躍、絆、絆Ⅱ、輝と毎年のテーマを掲げて、新しい地域文化の創造に、活気ある活動や事業を展開している。

また、新庄北小学校を文化活動の拠点として、保育園、幼稚園、新庄中学校、富山第一高等学校と一緒に参加する行事なども展開している。

<学校の概要>

本校は、新庄小学校の過大規模を解消するために分離新設され、平成20年11月に起工、平成22年4月1日に開校した。1,100名以上いた児童が新庄小学校と本校に分かれ、針原小学校の一部児童を加えて、606名で初年度を歩み出した。

現在は、児童数625名、21学級の規模となっている。

明るく開放的な校舎は、全教室がオープンで、ワークスペースや多目的教室、小ホールなども備え、地区センターと公民館が併設されている。

学校教育目標は、「学ぶ喜びと美しい心をもちしなやかに生きる子どもの育成」である。「夢」「笑」「美」をキーワードとして、人を思う心と感謝の心の育成に重点を置き、様々な教育活動を展開している。

本年度で開校5年目の節目を迎え、活気と共に落ち着いたある校風が生まれてきている。

長年の伝統がないということで、「今の私

たちから学校の新たな歴史が始まる」という、新設校ならではの喜びと誇りをもっている。

子どもたちには、創造的な活動が学校の歴史と文化につながることを意識させている。児童会においても「大好き新庄北」をテーマに、学校に愛着と誇りを持てるように活動を重ねている。

<学校文化を育む教育活動>

1 出合いに学ぶ学習

専門家や地域の先生と出合い、多様な体験と知識を得る学習を教育課程に位置づけている。

本学習は、演奏家、マンガ家、作家、アナウンサー、インストラクターなどの専門家や、特技・趣味に打ち込む大人からの学びによって、子どもたちの感性を磨き、創造力を養うことを意図している。また、大人への信頼や尊敬、仕事への憧れにもつながる学習となっている。

2 ひびきあいコンサート

24年度から開催し、本年2月で8回を重ねる。主にプロの演奏家を招き、ピアノ、管楽器、弦楽器を組み合わせた演奏、ジャズの演奏、朗読と演奏のコラボなど、毎回演出を工夫している。子どもたちが参加し、プロと一緒に演奏する喜びを体感できるステージも設けている。

3 全校児童集会、全校音楽活動

校時表の毎週金曜日に全校集会活動を位置づけ、月に1回はコーラス集会としている。歌の練習は学年一緒におこない、毎朝各学年のワークスペースから美しい歌声が響いてくる。

縦割りファミリー活動、学年発表、委員会発表など内容も多彩で、協調性、創造性、主体性などが発揮される「学校の文化」として根づいてきた。